
2022年3月期 決算説明会資料

～計数の概要について～

2022年6月8日

稲畑産業株式会社

代表取締役専務執行役員

横田 健一

<売上・利益共に過去最高を更新>

売上高： 6,809億円 前期は5,775億円

新型コロナウイルス感染拡大による大幅な落ち込みからの回復、
原材料の販売価格の上昇や円安が寄与し、増収

営業利益： 200億円 対前期比 + 33.9%

売上高の増加や売上総利益率の上昇により、増益

経常利益： 216億円 対前期比 + 31.1%

営業利益の増加により、増益

親会社株主に帰属する
当期純利益： 223億円 対前期比 + 62.0%

経常利益の増加や投資有価証券売却益の計上等により、増益

2022年3月期 連結決算総括



(億円)

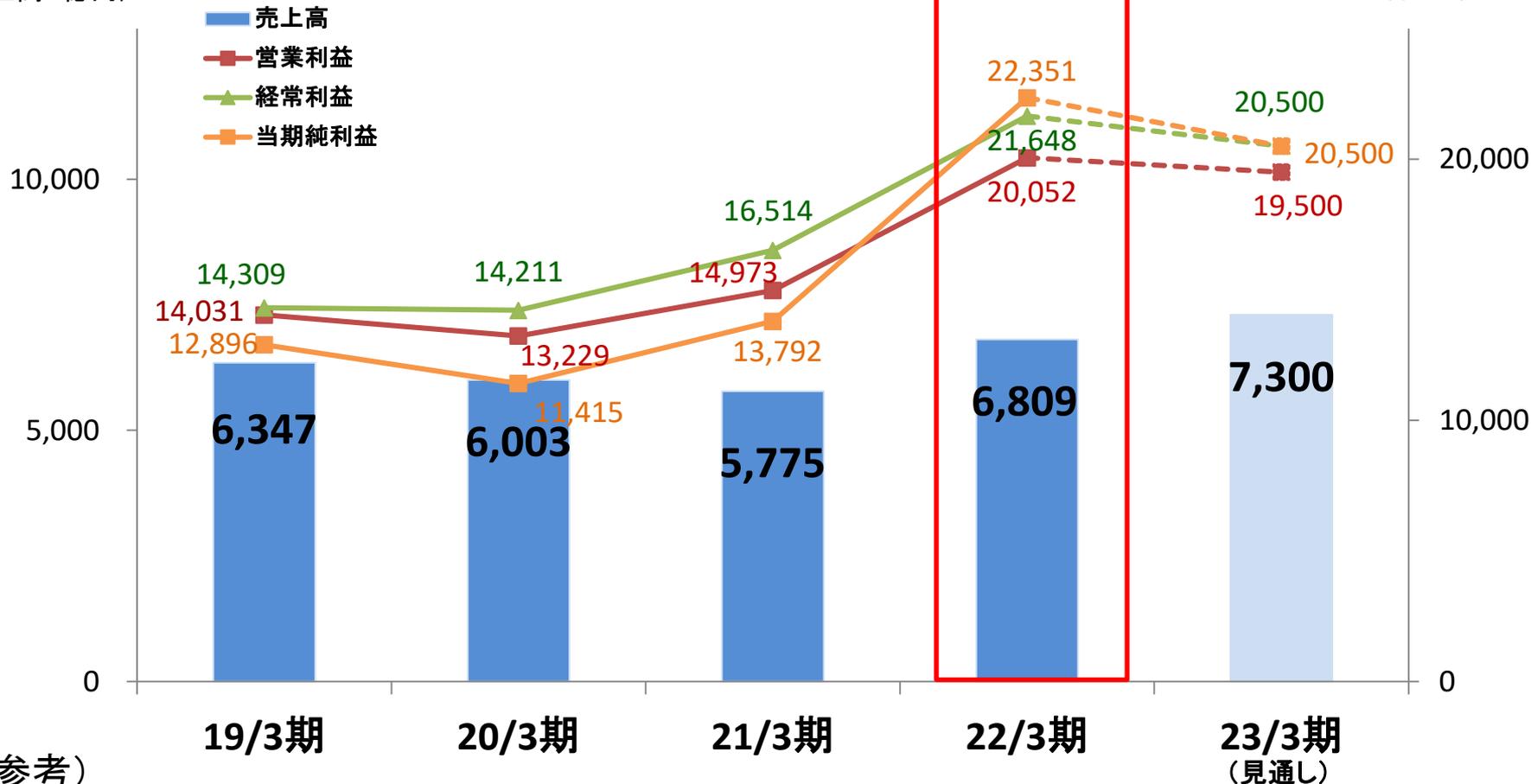
	21/3期	22/3期 (A)	対前期比増減		2022年2月7日 公表 通期見通し (B)	達成率 (A)/(B)
			金額	%		
売上高	5,775	6,809	+1,033	-	6,500	104.8%
営業利益	149	200	+50	+33.9%	195	102.8%
経常利益	165	216	+51	+31.1%	210	103.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	137	223	+85	+62.0%	215	104.0%
為替レート USD/円	106.10	112.39	+6.29		110.00	

※22/3期1Qから、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、同会計基準の適用により、売上高は252億円減少しています。

業績の推移

(売上高 億円)

(利益 百万円)



(参考)

	19/3月期	20/3月期	21/3月期	22/3月期	23/3月期
為替レート USD/円	110.92	108.70	106.10	112.39	120.00

※21/3期 営業利益: 欧州子会社において貸倒引当金の戻入を計上 7.5億円

※投資有価証券売却益を計上: 19/3期 51.1億円、20/3期 30.3億円、21/3期 29.8億円、22/3期 89.7億円

※22/3期1Qから、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、同会計基準の適用により、売上高は252億円減少しています。

- ・ビジネスの回復により、売上債権・棚卸資産や仕入債務・短期借入金が増加
- ・保有株式の売却や時価の下落により投資有価証券、その他固定負債及びその他の包括利益が減少
- ・ビジネスの回復や保有株式の売却により株主資本が増加

(億円)

(資産)	21/3末	22/3末	増減
現金及び預金	314	354	+39
受取手形及び売掛金	1,627	1,846	+219
棚卸資産	541	790	+249
その他流動資産	86	123	+36
有形固定資産	143	153	+9
無形固定資産	29	26	△2
投資有価証券	715	483	△232
その他固定資産	73	112	+39
資産合計	3,532	3,890	+358

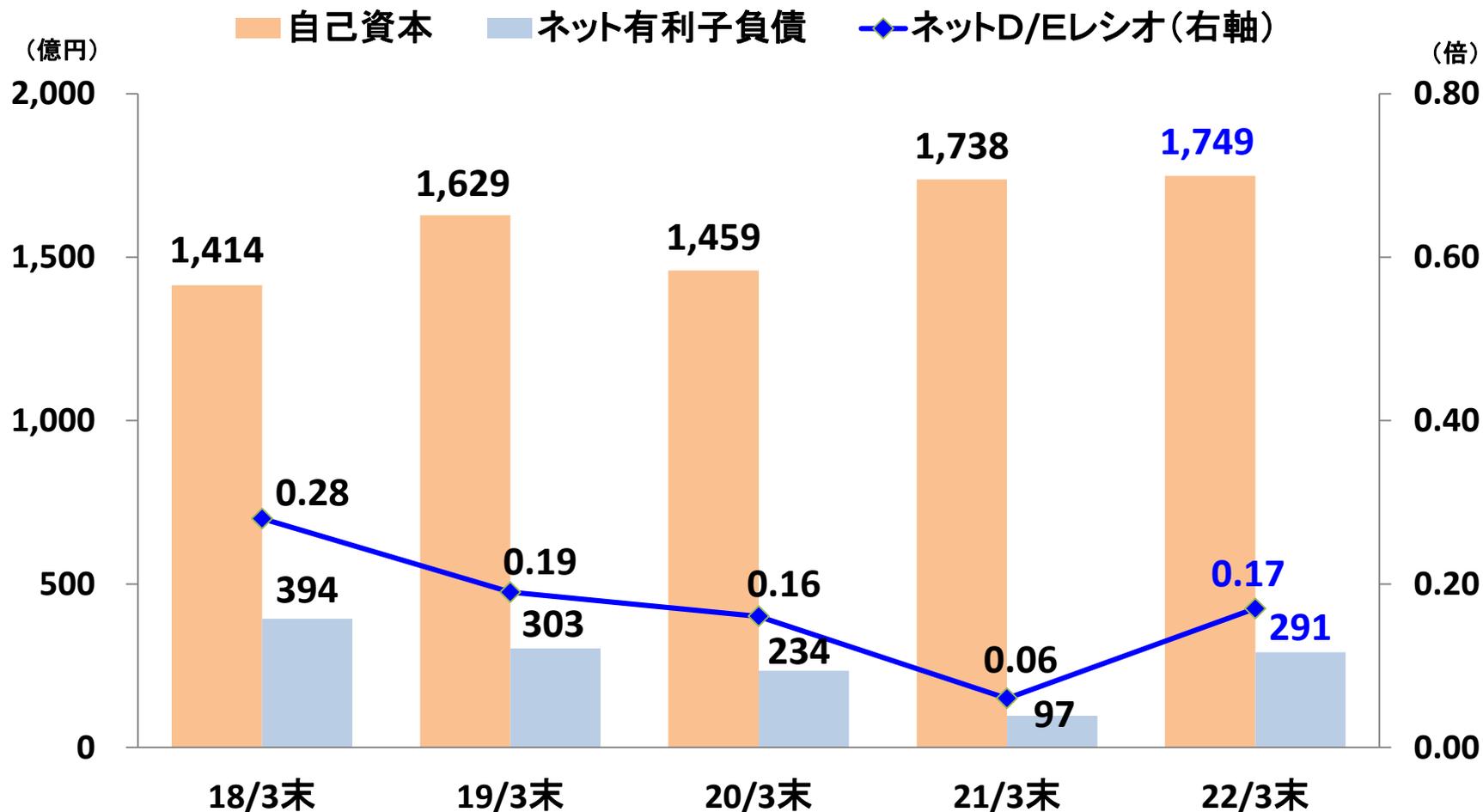
流動比率	170.6%	161.2%
------	--------	--------

(負債/純資産)	21/3末	22/3末	増減
支払手形及び買掛金	1,041	1,159	+118
短期借入金	337	586	+249
その他流動負債	127	185	+58
長期借入金	74	58	△15
その他固定負債	193	130	△62
株主資本	1,291	1,395	+103
その他の包括利益累計額	446	353	△92
非支配株主持分	19	19	△0
負債純資産合計	3,532	3,890	+358

自己資本比率	49.2%	45.0%
--------	-------	-------

※22/3末 受取手形及び売掛金:受取手形225億円、売掛金1,621億円

自己資本・ネット有利子負債・ネットDER推移



※ 自己資本＝純資産－新株予約権－非支配株主持分
ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現預金)/自己資本

事業セグメント別 売上高

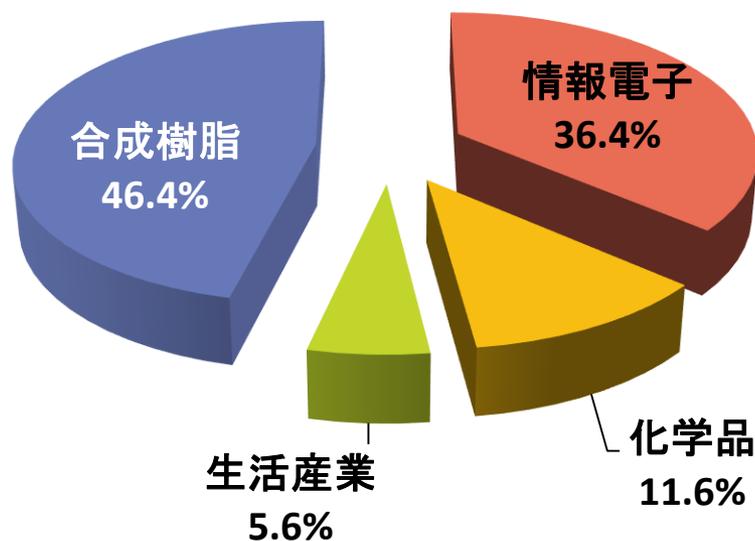
✓情報電子事業は、主要商材の販売が増加

✓合成樹脂事業は、新型コロナウイルス感染拡大による落ち込みからの回復や、樹脂価格の上昇により増収

売上高

(億円)

	21/3期 通期	22/3期 通期
情報電子	2,245	2,477 (2,615)
化学品	666	786 (843)
生活産業	373	382 (414)
合成樹脂	2,488	3,162 (3,187)
その他	1	1
合計	5,775	6,809 (7,062)



(参考)2022年3月期

事業セグメント別・所在地別売上高 分解情報



(億円)

	情報電子	化学品	生活産業	合成樹脂	その他	合計
日本	967	541	262	1,031	-	2,803
東南アジア	171	99	1	1,345	-	1,617
北東アジア	1,179	72	9	651	-	1,912
米州	98	42	89	117	-	347
欧州	60	30	19	17	-	126
顧客との契約から生じる収益	2,477	786	382	3,162	-	6,807
その他の収益	-	-	-	-	1	1
外部顧客への売上高	2,477	786	382	3,162	1	6,809

※顧客との契約から生じる収益は、販売元の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

事業セグメント別 売上総利益・営業利益



- ✓合成樹脂事業や化学品事業は、販売の回復や販売価格の上昇により増益
- ✓生活産業事業は、回転寿司向け加工品や、米国でのシーフード商品の販売が好調

売上総利益

(百万円)

	21/3期 通期	22/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	14,511	17,471	+20.4%
化学品	5,417	7,090	+30.9%
生活産業	5,074	6,641	+30.9%
合成樹脂	20,906	26,040	+24.6%
その他	130	127	△2.6%
合計	46,040	57,370	+24.6%

営業利益

(百万円)

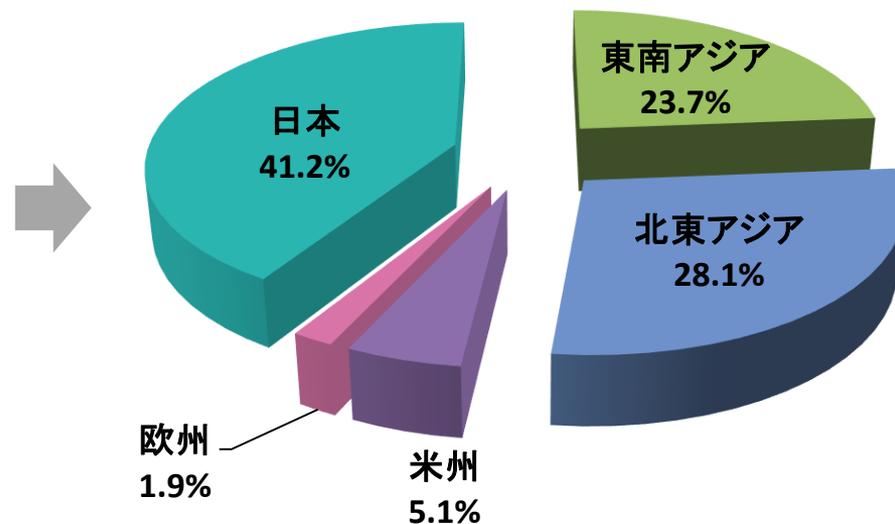
	21/3期 通期	22/3期 通期	前期比 増減率
情報電子	6,327	6,422	+1.5%
化学品	1,320	2,207	+67.2%
生活産業	1,563	2,618	+67.5%
合成樹脂	5,631	8,677	+54.1%
その他	130	127	△2.6%
合計	14,973	20,052	+33.9%

地域別 売上高

売上高

(億円)

	21/3期 通期	22/3期 通期	前期比 増減率
東南アジア	1,221	1,617	+32.4%
北東アジア	1,572	1,912	+21.6%
米州	200	347	+73.0%
欧州	90	126	+39.3%
日本	2,690	2,805 (3,058)	+4.3%
合計	5,775	6,809 (7,062)	+17.9%
(海外比率)	(53.4%)	(58.8%)	(+5.4%)



※「日本」区分には日本から海外への輸出を含む(22/3期通期は549億円)
これらを含む海外向け売上比率は (21/3期 通期) 61.6% → (22/3期 通期) 64.6%

※ 22/3期1Qから、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。
()内の数字は、同会計基準を適用する前の金額(参考値)です。

地域別 営業利益

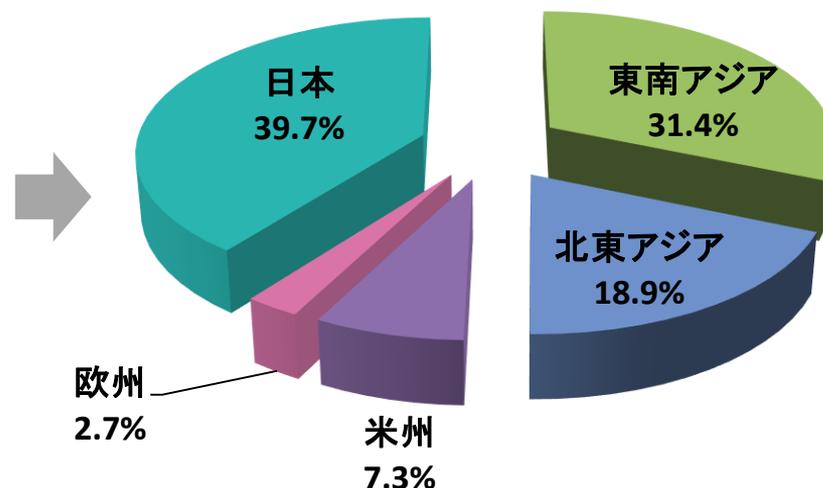
- ✓ 東南アジア
- ✓ 米州

前期のロックダウンによる落ち込みから回復
 需要の急回復により、シーフード商品の販売が好調

営業利益

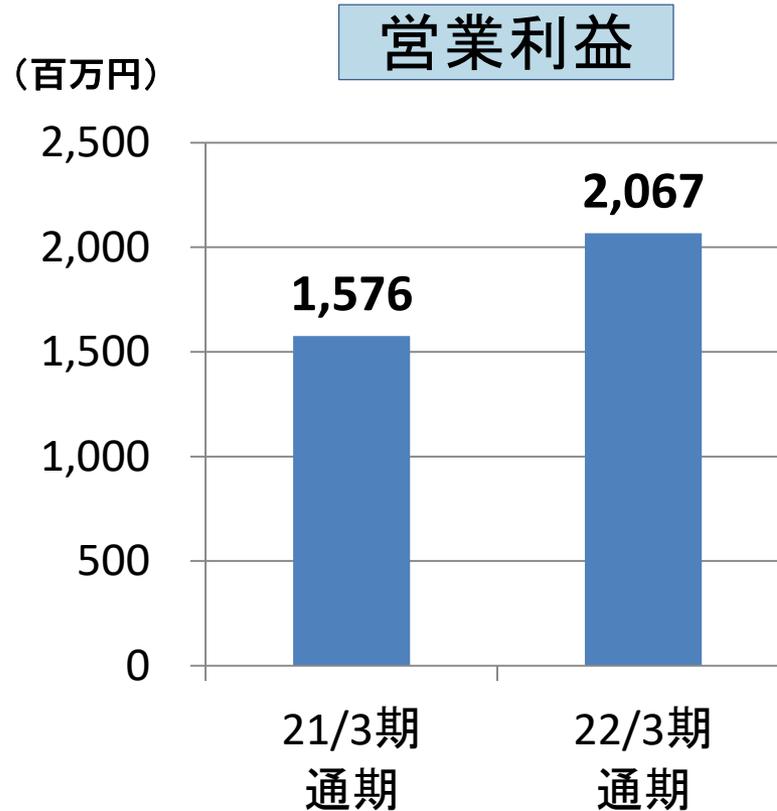
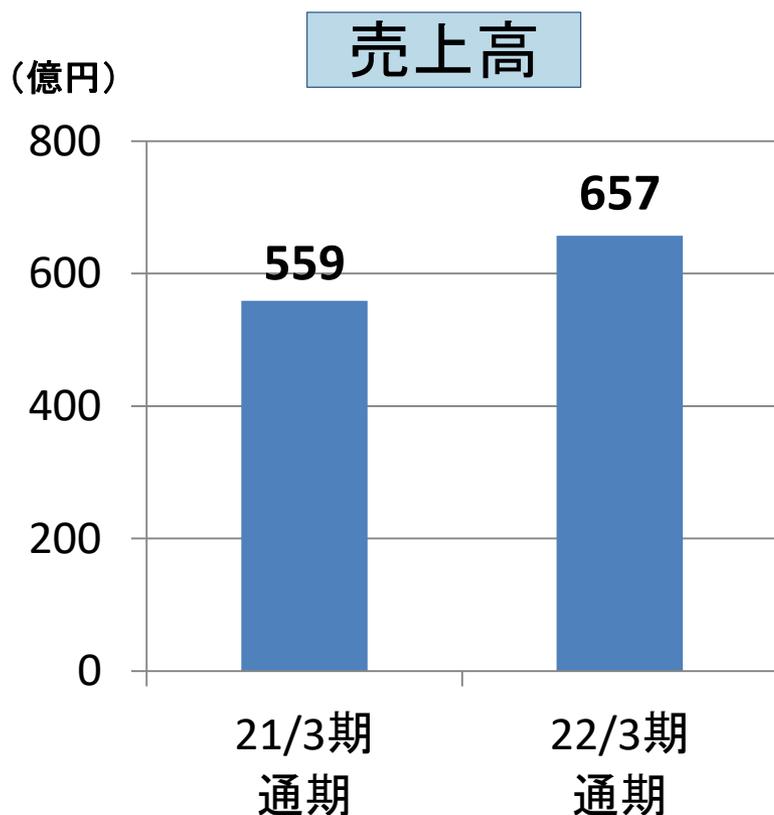
(百万円)

	21/3期 通期	22/3期 通期	前期比 増減率
東南アジア	3,741	6,268	+67.5%
北東アジア	2,671	3,774	+41.3%
米州	483	1,445	+199.0%
欧州	1,035	527	△49.1%
日本	6,759	7,924	+17.2%
小計	14,691	19,939	+35.7%
消去又は全社	281	112	
合計	14,973	20,052	+33.9%
(海外比率)	(54.0%)	(60.3%)	(+6.3%)



製造業 売上高・営業利益

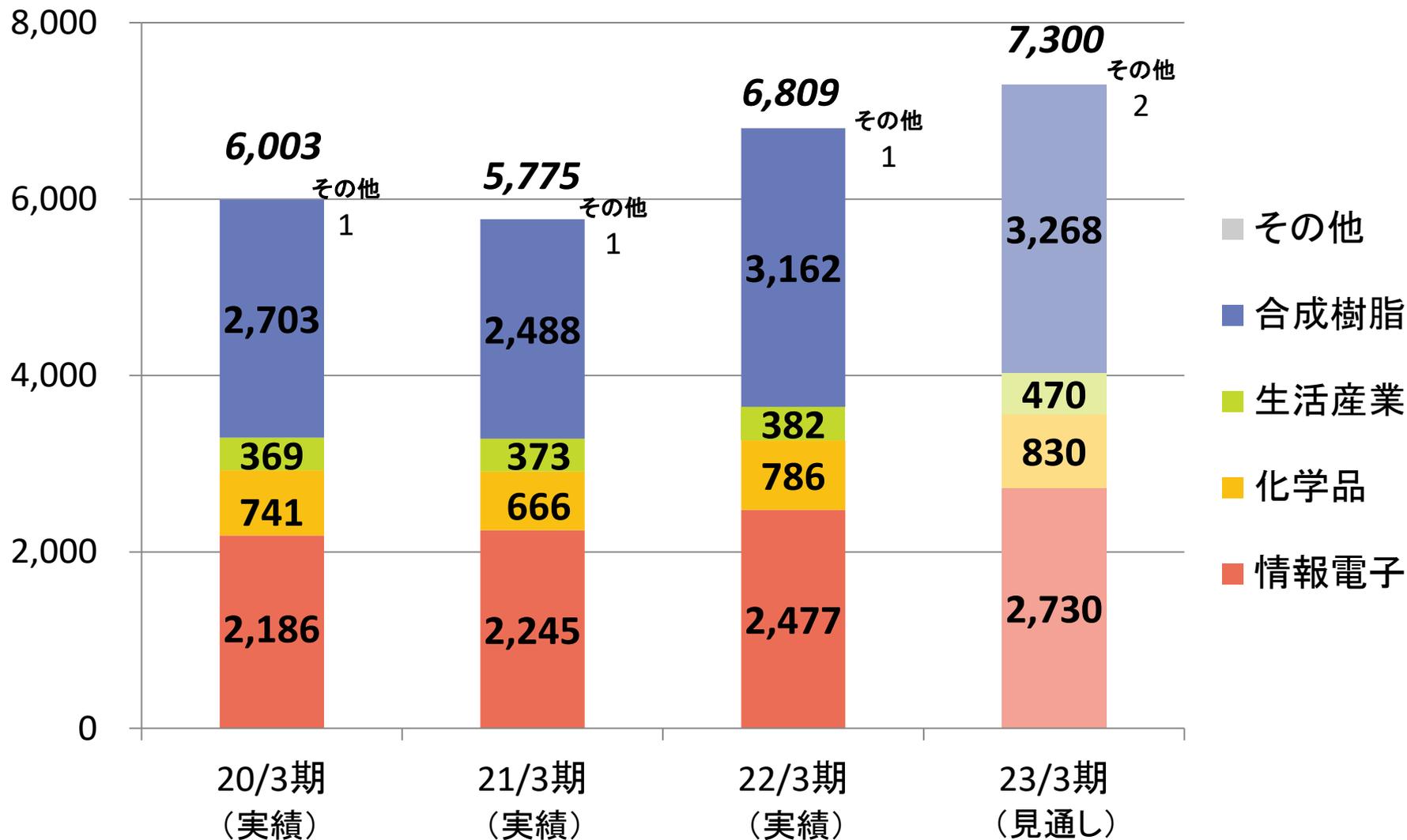
主に東南アジアのコンパウンド製造工場が、前期のロックダウンの影響より回復



(注) 21/3期の実績値は、22/3期決算レート(1USD= 112.39円)に置換えしております。

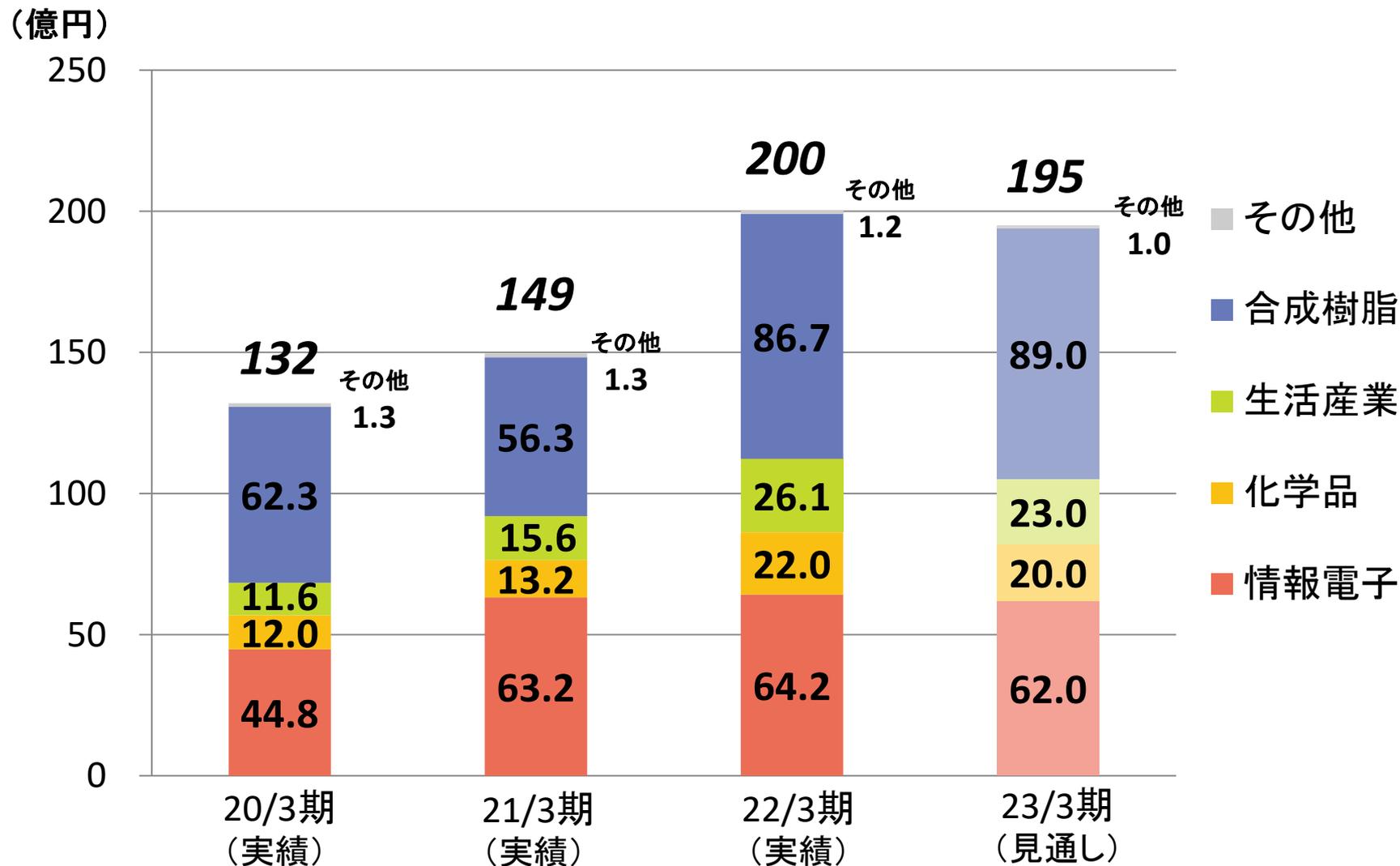
事業セグメント別 売上高

(億円)



※22/3期(実績)、23/3期(見通し)は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等適用後の売上高を表示しています。

事業セグメント別 営業利益



※21/3期 貸倒引当金の戻入を計上 情報電子 7.5億円

連結子会社等の状況

	社数		
	国内	海外	合計
連結子会社	7	36	43
（内 製造・加工業）	（5）	（16）	（21）
持分法適用関連会社	4	1	5
（内 製造・加工業）	（2）	（1）	（3）
合計	11	37	48
（内 製造・加工業）	（7）	（17）	（24）

主な連結子会社の状況



(百万円)

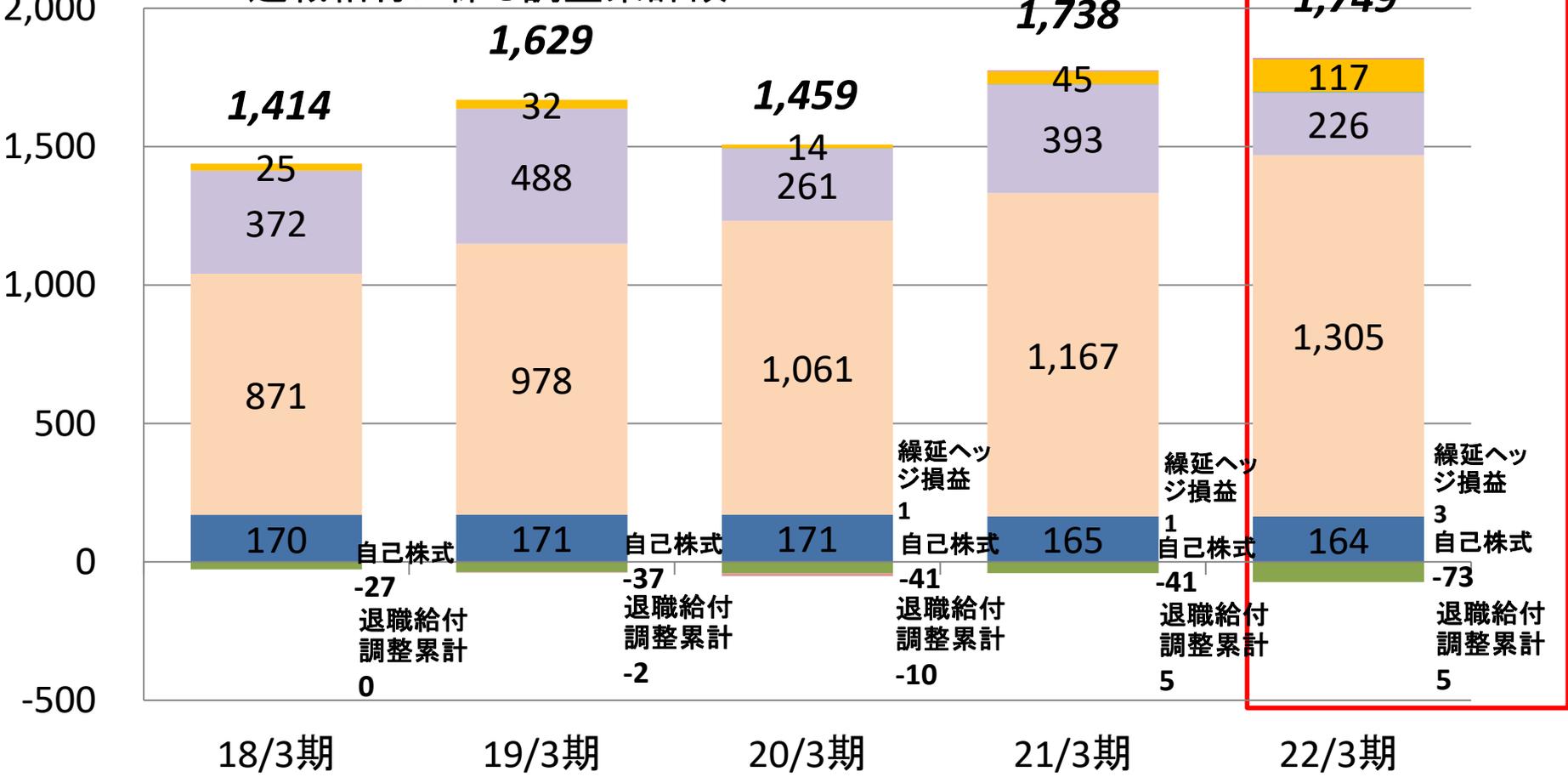
会社名	所在地	21/3期 通期			22/3期 通期			前期比増減率		
		売上	営業利益	当期純利益	売上	営業利益	当期純利益	売上	営業利益	当期純利益
Taiwan Inabata Sangyo Co.,Ltd.	台湾	38,145	720	500	35,680	715	537	△6.5%	△0.7%	+7.4%
Inabata Sangyo (H.K.) Ltd.	香港	63,769	856	182	79,220	1,150	1,546	+24.2%	+34.4%	+751.7%
Inabata Singapore (Pte.) Ltd.	シンガポール	51,284	789	997	66,795	1,204	1,399	+30.2%	+52.6%	+40.3%
Inabata Thai Co.,Ltd.	タイ	35,315	566	447	46,626	984	830	+32.0%	+73.9%	+85.5%
Shanghai Inabata Trading Co.,Ltd.	上海	67,764	1,052	858	76,249	1,330	1,097	+12.5%	+26.4%	+27.9%
PT.Inabata Indones	インドネシア	19,894	720	463	28,400	1,272	965	+42.8%	+76.8%	+108.5%
稲畑ファインテック	日本	17,839	543	355	20,268	589	417	+13.6%	+8.4%	+17.4%

(注) 21/3期の実績値は、22/3期決算レート(1USD=112.39円)に置換えしております。

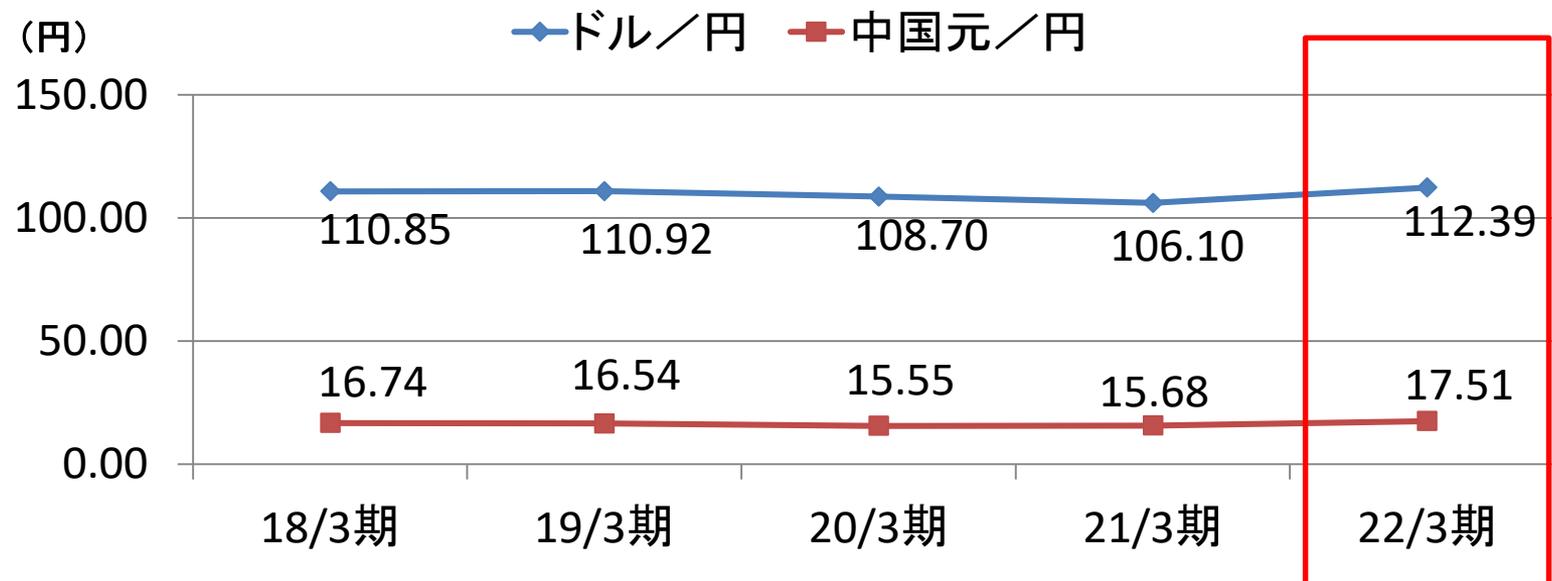
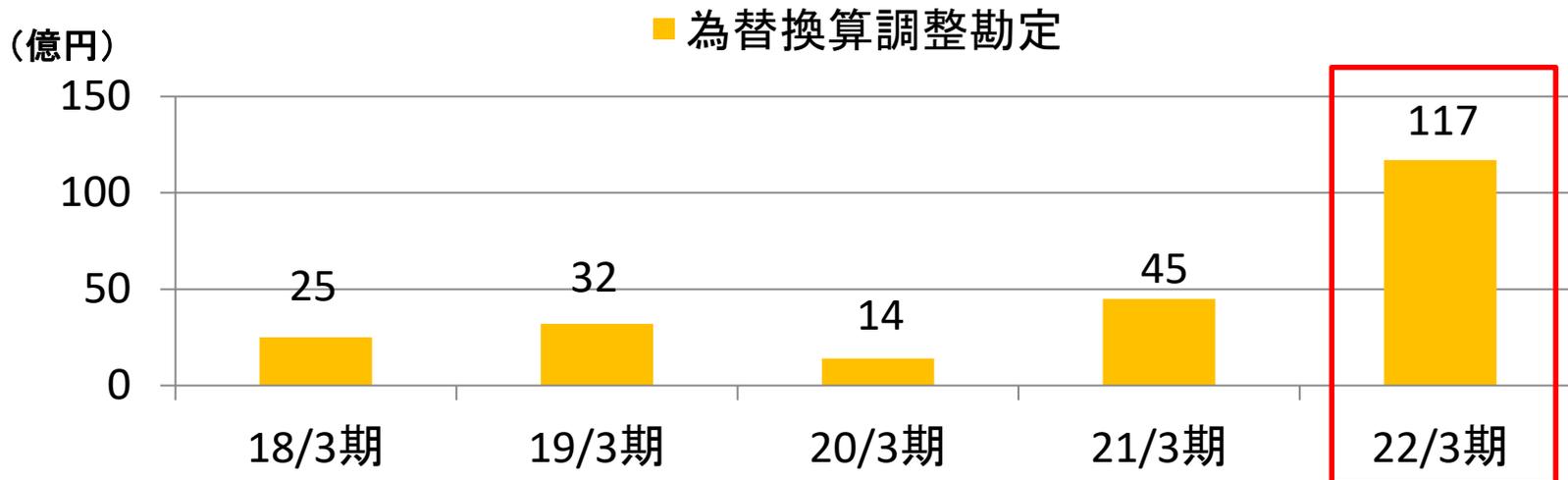
(参考) 自己資本の推移

- 資本・資本剰余金
- 自己株式
- 繰延ヘッジ損益
- 退職給付に係る調整累計額
- 利益剰余金
- その他評価差額金
- 為替換算調整勘定

(億円)
2,000



(参考) 為替変動による為替換算調整勘定への影響



□ IRに関するお問い合わせ先

稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR企画部

E-mail inabata-ir@inabata.com

◆将来の見通しに関する注意事項

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。これらのデータや将来の予測は、不確定な要素を含んだものであり、将来の業績等を保証するものではありません。

◆数値の表示に関して

資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。